

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 世田谷区

学校名 世田谷区立旭小学校

1 事業目的 協議会名 旭の庭わくわく隊

校庭芝生の維持管理を地域が主体的に実施していくため、旭小学校に関わる地域の集まりとして「旭の庭わくわく隊」を設立した。「旭の庭わくわく隊」では、旭小学校の保護者や地域の方々に旭小学校の芝生に対して関心を持っていただき、芝生の維持管理への積極的な参画や芝生を利用した地域の活性化のため、東京都の推進する「校庭芝生化地域連携事業」を利用して行事の企画運営を行う。

2 主な取組と成果

令和3年度は、コロナ禍による緊急事態宣言を受け、感染防止対応のため従来実施していたイベント類の企画も出来ない年でした。そのため例年は地域で実施してきた芝刈りの回数が、年間30回程度から、年間20回程度と減少しました。その中で、ポット苗植えは、旭小児童による実施をやめ、PTAや教職員による実施をしました。10月以降、感染者数の減少を受け、3学期に、感染拡大防止対策を考慮した上で、芝生を利用した児童の体作りができるイベントを企画しております。回数は減少しましたがイベントの実施などを通して地域の方々に芝生の校庭の良さを実感していただき、芝生の維持管理について、学校関係者や保護者、地域の方々の理解を深める対応を行なっていきたいと考えております。

3 取組内容

1.わくわく隊 定例会実施日 毎月第2土曜日 1会議 15名 年間8回

対象者 旭の庭わくわく隊隊員 (PTA会長、PTA芝生担当、副校長、

少年スポーツ団(サッカー)芝生担当、少年スポーツ団(野球)芝生担当、常任役員)

内 容 芝生管理作業として芝刈りなどの計画と日程調整、イベントの企画、運営などについて

検討を行っています。

2.イベント(予定)

対象児童 1企画 20-30名

内 容 ①スポーツチャンバラ、②かけっこ教室 を3学期に企画中

3.芝生管理体験

内 容 9月24日に種から育てた、夏芝のポット苗植えを実施しました。苗作りの種植え、水やりなどは児童が実施。ポット苗植えは、コロナ禍の中、教職員と旭の庭わくわく隊メンバーで実施しました。



旭小の芝生は敷設以来10年を過ぎ、既に在校生と保護者にとって、日常的に利用できる施設として定着してきたと考えています。

今後は、令和3年度に実施してきた行事を一過性とせず、継続して実施していくことで、芝生を小学校と地域コミュニティの活性化ツールとして、管理面での関わりと、イベント利用などに活用していきたいと考えています。